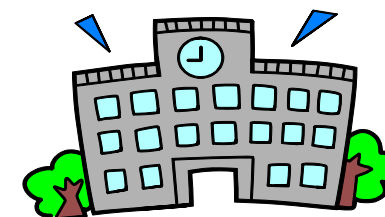




# 2学期制の概要



## 2学期制でめざすこと

### 1、学力の向上を図ります

「始業式や終業式が減ること」「1年間の教育計画を見直し、改善すること」などにより授業時数が増えます。そのことが今まで以上にじっくり取り組む学習や教師のきめ細かな指導を可能にし、学力の向上につながります。

1つの学期が長くなることで、子供たちに時間的・心理的なゆとりが生まれ、一層継続的、追究的な学習が可能になります。また、長期間にわたるつながりのある学び、やり直しのきく学びを保障することで、学習内容の定着が一層可能になります。

「こまめな学習の評価とそれに基づく指導」「子供たちの学習状況に関する保護者へのお知らせ」などの工夫が一層進むことで子供たちの学習への意欲を育て、学習内容が定着します。

### 2、豊かな心を育てます

7月や12月における教師の業務が整理され、夏休みや冬休みに向けての指導及び教育相談などが充実します。また、7月は特に中学校では地区大会や県大会に向けた部活動などの指導が充実します。

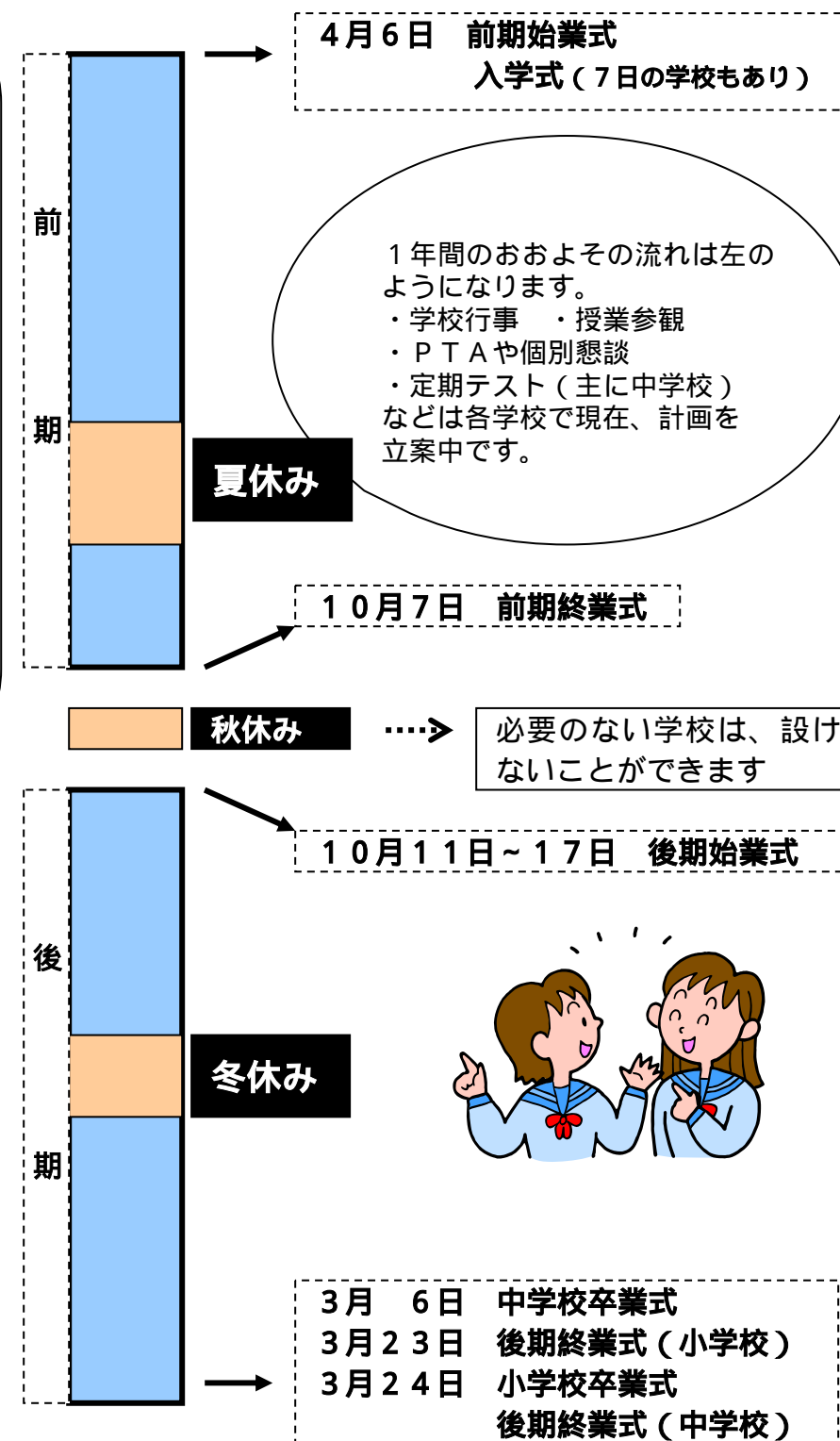
時間的・心理的なゆとりが生まれることで子供たちと教師とのふれあいの場が確保されます。

### 3、進路指導が充実します

中学校においては、11～12月における教師の業務が整理され、一人一人の生徒への進路指導が充実します。

### 4、特色ある学校づくりを進めます

2学期制に取り組むことは、年間の教育活動や学校行事などを見直し、改善する機会となります。このことは、地域や家庭との連携を強化し特色ある学校づくりを進めていくことにもつながります。学校の新たな時代への対応でもあります。



## 学期の区分

(前期) 4月1日から10月の第2月曜日まで<体育の日まで>

(後期) 10月の第2月曜日の翌日から3月31日まで

## 授業日・休業日

前期と後期の間に「秋休み」を設けることができます。(特に必要のない学校は設けません)

具体的には、10月11日(火)から14日(金)の間に、最大4日間の範囲で設けることができます。  
具体的には各学校の計画によります。

「秋休み」を設定したことによる授業日不足分(1日～4日分)を補うため、夏休みを早く終了します。

学校によっては冬休みを短縮する場合があります。具体的には各学校の計画によります。

春休み、夏休み、冬休みは次のようになります。

春休み 3月25日～4月5日(全市共通) 夏休み 7月24日～(開始日のみ全市共通)

冬休み 12月24日～1月7日(この期間の中で連続した日を学校ごとに設定する)

17年度の年間の授業日数は全市内共通で202日です。

